



JASDI

## 平成 28 年度第 1 回 JASDI フォーラム

テーマ：『その医薬品情報は患者のためになっているのか』

—チーム医療における医薬品情報のあり方を考える—

医薬品情報学会の定款第 3 条には、「当法人は、医薬品情報学に関する教育・研究、技術の向上及びその応用並びに会員相互の交流を図り、同時に国際的な医薬品情報学に関する情報交換、交流を行うことにより医薬品の適正使用を推進し、もって薬学及び医学、医療の進歩向上、国民の健康に貢献することを目的とする。」と記されている。

製薬企業で働く者および薬剤師は、医薬品情報を創製し利活用し、医療の発展に尽くしてきているはずだが、患者のためになっているのだろうか。本フォーラムでは、真に国民の健康に貢献するための医薬品情報のあり方について考える機会としたい。

### 《プログラム》

日 時： 2016 年 7 月 23 日（土） 13:30～16:45

主 催： 一般社団法人日本医薬品情報学会  
(JASDI : Japanese Society of Drug Informatics)

後 援： 日本製薬工業協会  
公益財団法人 MR 認定センター

会 場： 東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂

13:30～13:40 開会挨拶

13:40～15:30 講演

座長： 一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト 事務局長 小久保 光昭

講演 1 13:40～14:10

「患者が病気と向き合う気持ちと、くすりに対する期待と不安」

—患者の医薬品に対する認識と、患者が求める医薬品情報—

患医ねっと株式会社 代表取締役

NPO法人患者スピーカーバンク 理事長 鈴木信行

講演 2. 14:10～14:40

「患者に対する最適な医薬品の選択と、医薬品の適正使用」

—処方決定に至る医師の思考過程と、医師が求める医薬品情報—

神奈川県内科医学会 会長

宮川内科小児科医院 院長 宮川政昭

座長： 公益社団法人東京都教職員互助会 三楽病院 薬剤部 永野靖典

講演 3. 14:50～15:10

「患者に寄り添って感じることで、看護師からみた医薬品情報」

—患者が求めている医薬品情報と、看護師が蓄積している医薬品情報—

医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 看護部 竹波純子

講演 4. 15:10～15:30

「薬剤師が患者に伝えたい医薬品情報と、その伝え方」

—コンプライアンスからコンコーダンスへ—

東京医科大学病院 薬剤部 東加奈子

15:40～16:40 総合討論

「国民の健康に貢献するための医薬品情報のあり方について」

座長： 公益財団法人MR認定センター 事務局長 近澤洋平

パネリスト

NPO法人患者スピーカーバンク 理事長 鈴木信行

上尾中央総合病院 看護部 竹波純子

神奈川県内科医学会 会長 宮川政昭

東京医科大学病院 薬剤部 東加奈子

三楽病院 薬剤科 永野靖典

16:40～16:45 閉会挨拶

参加費：当日会場にてお支払いください。

日本医薬品情報学会会員 3,000 円

〃 賛助会員社員 3,000 円（当日会社名を確認させていただきます）

非会員 5,000 円

一般市民（患者団体の方） 1,000 円

学生 1,000 円

参加申し込み：

JASDI ホームページよりお申込みください。

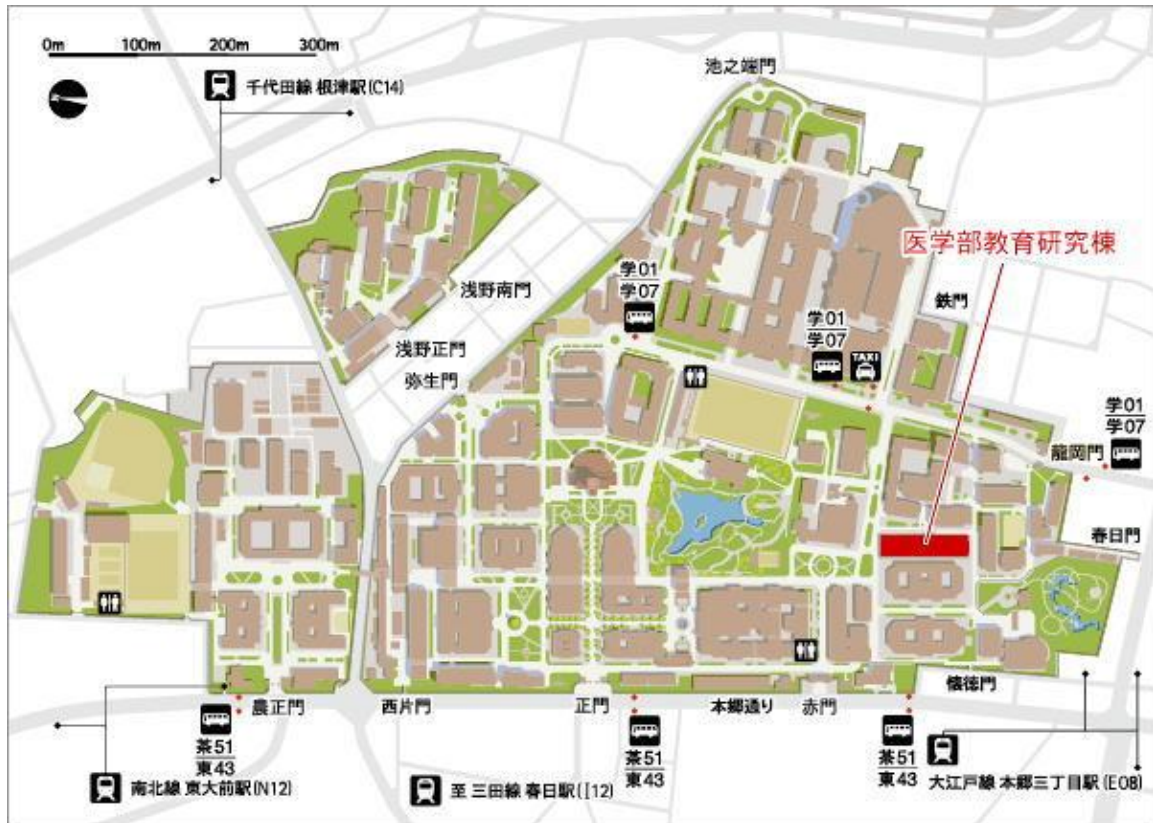
<http://www.JASDI.jp/>

申し込み締め切り：平成28年7月20日（水）ただし、定員に達した場合は途中で締切ります。

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、(社)日本医薬品情報学会が指定する講演会です。

本フォーラム1回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出（証明書）」をもって更新認定単位「5単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。

希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール2単位」または「日病薬病院薬学認定研修単位シール」を配付致します（予定）。



東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂：

- ・ 東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅 2 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 5 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 東京メトロ千代田線 湯島駅 1 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅 2 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ千代田線 根津駅 2 番出口 徒歩約 15 分